

① () や にあてはまる数を入れましょう。

問題 2ℓの飲み物を3人で等分します。
1人分は何ℓでしょう。

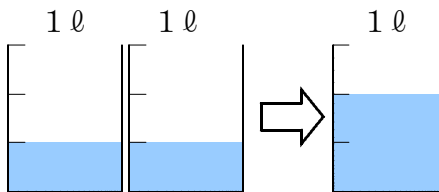
わり算と分数の関係や分数と小数、整数の関係について確かめましょう。

式 () $\div$ ()

商を計算で求めようとする、 $2 \div 3 = 0.666\cdots$ となり、わりきれません。



でも、分数を使うと正確に表せます。



$$2 \div 3 = \boxed{\quad}$$

整数どうしのわり算の商は、分数で表すことができます。

$$\square \div \bigcirc = \frac{\square}{\bigcirc}$$

② わり算の商は分数で、分数はわり算で表しましょう。

① $3 \div 7 = \boxed{\quad}$

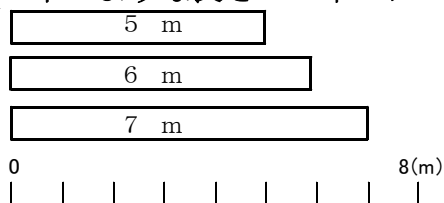
② $7 \div 3 = \boxed{\quad}$

③ $\frac{3}{7} = 3 \div \boxed{\quad}$

④ $\frac{7}{3} = \boxed{\quad} \div 3$

⑤ $\frac{2}{3} = 2 \div \boxed{\quad}$

③ 下のような長さの3本のテープがあります。



① 7mのテープは、6mのテープの何倍でしょう。

式 $7 \div 6 = \boxed{\quad}$ 答え $\boxed{\quad}$ 倍

② 5mのテープは、7mのテープの何倍でしょう。

式 $5 \div 7 = \boxed{\quad}$ 答え $\boxed{\quad}$ 倍

$\frac{7}{6}$ 倍や $\frac{5}{7}$ 倍のように、何倍かを表すときに、分数を用いることもあります。



◎ 教科書の30～33ページで確かめましょう。

① () や にあてはまる数を入れましょう。

問題 2ℓの飲み物を3人で等分します。
1人分は何ℓでしょう。

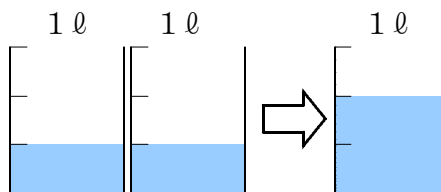
わり算と分数の関係や分数と小数、整数の関係について確かめましょう。

式 (**2**) ÷ (**3**)

商を計算で求めようとする、 $2 \div 3 = 0.666\cdots$ となり、わりきれません。



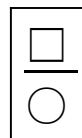
でも、分数を使うと正確に表せます。



$$2 \div 3 = \frac{2}{3}$$

整数どうしのわり算の商は、分数で表すことができます。

$$\square \div \bigcirc =$$



② わり算の商は分数で、分数はわり算で表しましょう。

① $3 \div 7 = \frac{3}{7}$

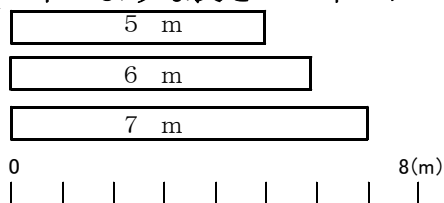
② $7 \div 3 = \frac{7}{3}$

③ $\frac{3}{7} = 3 \div \frac{7}{3}$

④ $\frac{7}{3} = \frac{7}{3} \div 3$

⑤ $\frac{2}{3} = 2 \div \frac{3}{2}$

③ 下のような長さの3本のテープがあります。



① 7mのテープは、6mのテープの何倍でしょう。

式 $7 \div 6 = \frac{7}{6}$

答え $\frac{7}{6}$ 倍

② 5mのテープは、7mのテープの何倍でしょう。

式 $5 \div 7 = \frac{5}{7}$

答え $\frac{5}{7}$ 倍

$\frac{7}{6}$ 倍や $\frac{5}{7}$ 倍のように、何倍かを表すときに、分数を用いることもあります。



◎ 教科書の30～33ページで確かめましょう。